

平成27年度 障がい者就労支援圏域ネットワーク事業 報告書

圏域名	東濃圏域	委託先法人名	社会福祉法人 陶技学園
-----	------	--------	-------------

事業種別	目的	対象・参加者	実施内容	実施時期	実施場所	出席者	効果
就労・雇用支援部会 ネットワーク会議	就労支援推進のため、関係機関等の情報・課題の共有を行う	東濃圏域障がい者総合支援推進会議就労・雇用支援部会構成団体・機関	＜ネットワーク全体会議＞ ・障がい者就労の現状と課題（ハローワーク・特別支援学校） ・障がい者就労支援の現状と課題（恵那たんぼぼ作業所 通所部 就労移行支援事業部・就労継続支援A型事業所 和）	6/22(月) 13:30～ 15:30	東濃西部 総合庁舎 5F大会議室	■関係機関 63名 (49事業所)	就労移行支援事業所と就労継続支援A型事業所より、支援の取り組みや課題について発表を頂き、障がい者就労に関する情報の共有と連携の重要性について確認をした。
就労・雇用支援部会 ネットワーク会議	障がい者就労支援の推進を図るため、関係機関等の情報・課題の共有を行う	就労移行支援事業所・特別支援学校・市町村・県障害福祉課	＜ミニネットワーク会議＞ ・就労アセスメント（B型利用）についての説明（岐阜県障害福祉課） ・就労アセスメント（B型利用）に係る他圏域の状況について（岐阜県東濃県事務所福祉課） ・現状報告（特別支援学校・市町村） ・現状報告（就労移行支援事業所）	7/9(木) 13:30～ 15:30	東濃西部 総合庁舎 5南会議室	■関係機関 28名 (17事業所)	B型利用に係る就労アセスメントについて県障害福祉課より説明いただいた。各事業所からは就労アセスメントの取り組み状況について報告をいただき、情報を共有した。
就労・雇用支援部会 東濃圏域 セミナー事業	障がい者雇用の促進や職場定着を図るため現状や課題を知ると共に解決策について学ぶ	地元企業・関係機関	＜就労セミナー＞ 『発達障がい者雇用のステップ ～わかる・雇う・いかす～』 ・「障害者差別禁止・合理的配慮の提供義務について」（岐阜労働局 職業安定部 職業対策課） ・「発達障がいの理解について」（発達障害者支援センター のぞみ） ・「企業・当事者からの体験談」（美濃工業株式会社）	11/2 (月) 13:30～ 16:30	瑞浪市 窯業技術 研究所 3F 大ホール 瑞雲	■地元企業・関係機関 89名 (71事業所)	講師をお招きして、障がい者雇用に関する制度・発達障がい者の障がい特性・当事者からの体験談について講演を頂いた。障がい者雇用への理解と促進を図った。
就労・雇用支援部会 地区別開催事業	一般就労に向けた現状への理解を深めると共に、障がい者の意識の向上と働くための心構えに関して学ぶ	恵那特別支援学校生徒・地元企業・関係機関	＜恵那・中津川地区事業＞ ・恵那特別支援学校概要、学校見学 ・作業学習体験	11/18 (水) 10:00～ 12:20	恵那特別 支援学校	■地元企業・関係機関 14名 (10事業所)	恵那・中津川地区の企業に対し、学校での取り組みを知って頂き、作業体験を通じて生徒と直接関わっていただいた。働く力や様子など、理解を深め、今後の実習受け入れや雇用を検討して頂く機会となった。
	一般就労に向けた取り組み、指導方法についての助言を受け、支援に活かす	東濃特別支援学校生徒・地元企業・関係機関	＜多治見・土岐・瑞浪地区事業＞ ・東濃特別支援学校概要、学校見学 ・作業学習体験	11/25 (水) 9:15～ 12:00	東濃特別 支援学校	■地元企業・関係機関 20名 (14事業所)	多治見・土岐・瑞浪地区の企業に対し、学校での取り組みを知って頂き、作業体験を通じて生徒と直接関わっていただいた。働く力や様子など、理解を深め、今後の実習受け入れや雇用を検討して頂く機会となった。
就労・雇用支援部会 啓発事業	就労・雇用支援を効果的に推進するため、情報整理・集計化を図り、各関係機関や企業、地域住民へ情報提供を行う	地元企業・地域住民・関係機関	＜ガイドブック更新＞ 就労支援ネットワークのガイドブックの内容更新・印刷を行う	随時	東濃障がい者 就業・生活 支援センター にて更新	—	地域の障がい者やその家族、関係機関等に対し、支援機関の適切な情報の周知につながった。今後も情報をまとめ、地域の方々への情報提供を図っていく。
			＜ホームページ更新＞ 東濃障がい者就業支援ネットワークのホームページ更新を行うと共に情報の収集・発信を行う				